

令和2年度第1回大和町総合教育会議 議事録

1 開催日時 令和3年2月24日(水) 午後1時から午後1時55分

2 開催場所 庁舎201会議室

3 議 題

(1) 令和3年度の教育分野における主な事業について

(2) その他

4 出席者

浅野町長，上野教育長，鎌田教育長職務代理者，若生委員，木皿委員，大内委員

5 会議に出席した事務局職員

総務課長，同総務法令係長，教育総務課長，同課長補佐，生涯学習課長，
公民館長

6 傍聴者 1人

7 会議の概要 以下のとおり

開 会

総務課長：それでは、定刻となりましたので、第1回大和町総合教育会議をはじめさせていただきます。

本日進行役を務めさせていただきます総務課長の千坂俊範でございます。よろしくお願いいたします。

はじめに、本日の会議は、大和町総合教育会議運営要綱第4条により、原則公開することとなっておりますのでご承知願います。

それでは開会にあたりまして、浅野町長から挨拶を申し上げます。

開会挨拶

町長：今日は、令和2年度第1回大和町総合教育会議開催にあたり、お忙しい中、お

集まりいただき御礼を申し上げたいと思います。また、日頃より当町の教育行政の推進に対し、また町の事業に対しましても大変なご協力ありがとうございます。

今日はまた寒くなってきました。日曜日などは非常に暖かかったと思うのですが、もう2月も終わりということでこれから暖かくなってくるものと思われま

す。コロナについては、感染者数は若干少なくなっているようですが、まだまだ油断をすればすぐ広がるという状況であります。また、ワクチンについては、国の指示により進めておりますが、具体的な日程等はまだ来ていない状況でありますので、通知等の準備は進めておりますが、国から日程等の指示があれば速やかに実行できるように進めておりますのでよろしくお願いいたします。

さて、3月に入ると小学校、中学校の終業式や卒業式、そして4月には入学式が行われますが、去年はコロナの関係でだいぶ苦勞をして開催していただきました。できればみんなが式典に出席して送ったり、送られたりという式典になればいいなと思っております。

この総合教育会議は、町長である私と教育委員の皆様とが十分な意思疎通を図り、地域の教育課題などを共有するため実施するものであり、こうして直接委員の皆様と意見交換のできる貴重な機会と捉えております。

町の新年度予算についても大体固まっております、今週末から議会が開会されますので、提案して承認があれば実行していくということになりますが、今日は令和3年度の教育分野における主な事業についてご説明をさせていただきます。

意見交換ということから総務課長に進行をお願いして、皆様からのご意見をいただければと考えておりますので、よろしくお願いいたします。

総務課長：それでは先ほど町長からありましたが、意見交換ということで私のほうで進行役を務めさせていただきます。

議題（1）令和3年度の教育分野における主な事業について、を教育総務課長、生涯学習課長、公民館長から説明申し上げます。

議 題

（1）令和3年度の教育分野における主な事業について

教育総務課長：（資料に基づき説明）

生涯学習課長：（資料に基づき説明）

公民館長：（資料に基づき説明）

総務課長：続いて意見交換に移っていききたいと思います。総合教育会議は協議・調整の場と位置づけられ、幅広く自由な意見交換を行うこととされております。皆様からご意見がありましたらお願いします。

鎌田代理：森の学び舎運営事業を具体的に教えてほしい。

教育総務課長：旧升沢分校で、施設の貸し出しを行っている。一般の団体等への場所の提供となっている。

鎌田代理：生涯学習課の学校開放講座、具体的にはどのような講座を予定しているのか。また、どこで行われているのか。

生涯学習課長：学校開放講座については、講師の謝金を支援するもの。学校の施設を使って実施している。今年度は、コロナで実施できていないが、一昨年は小野小学校でホリデーインスクール小野小ということで6講座くらいを開催している。落合小学校では「星を観る会」として天体観測の講座を実施している。

大内委員：小・中学校の維持管理で、自動水栓の交換とあるが、中学校で35箇所となっている。全体の何割となるのか。

教育総務課長：今回、自動水栓への交換を予定しているのは、普通教室、廊下、トイレ等にある水栓で、1/3を更新することとしている。

大内委員：そうすると残りの2/3は今後、順次更新していくのか。

教育総務課長：今、町で考えているのは1/3をまず更新をして、今後状況を見ながら検討していきたい。

大内委員：自動水栓にする意義を考えたら、本来であればコロナ対策だと思う。であれば、町として1/3の更新で目的を達成できると考えるのであればやむを得ないが、全部交換している市町村もある。1/3だからいい、2/3だからいいという訳ではなく、予算の中でしっかりとめりはりをつけて実施してほしいと考える。一つの意見としてもう一歩進んだ検討をしてほしい。ただ1/3でも自動水栓に更新していただけることには感謝している。

鎌田代理：一般の庁舎であれば1/3の更新で対応できると思うが、学校は児童生徒が短時間、多人数で一斉に使用することとなる。給食の前や休み時間後などに一斉に使用する状況である。学校の場合は、1/3でいいとはならない。活動の時間的制

約もあるので、ぜひ検討をお願いしたい。

教育総務課長：ご意見として承る。

木皿委員：魅力ある学校図書館づくり整備事業について、具体的にどのようなことを考えているのか。

教育総務課長：図書の充足率が100%に達していない小中学校について整備を行っているもので、毎年継続して実施している。

大内委員：児童数当たり何冊という基準はあるのか。

教育総務課長：国の基準がある。それを基準として整備していきたい。

大内委員：今、パソコンを使う時間が多い中で、いかに本を読む大切さを伝えることが重要だと思う。学校でも基準に基づいたものにプラスして、自分たちが希望するものがあると思うので、今後の予算要求のポイントにしてほしい。ただ基準を満たせば良いというものではないと思う。

上野教育長：図書の関係ですが、ほとんどの学校は100%を超えている状況である。

大和町の図書費は他の市町村と比べると非常に豊富なので、良い本、新しい本をどんどん購入することができ、とても魅力のある図書館づくりができるとの声もある。他の自治体よりも多くの予算をいただいているので、今後も有効に活用していきたいと考えている。

大内委員：予算等十分であるならば、利用率の向上を図るなどのプラスアルファを考えてほしい。

上野教育長：学校ごとに何冊以上読むという目標を立てて活動している。非常に多くの本を読んでいる生徒もいるので、そのような生徒のためにも新しい本を補充していくというのは大切であると考えます。さらに良い本を提供していきたい。

若生委員：学校・地域共学推進事業について、課長の説明によると学校の特色を活かした事業に活用することだが、町から推奨する事業なのか、地域や学校からあがってきたものを事業として認めるものなのか。また、参考までに、この事業は昨年もあったものか。

教育総務課長：学校・地域共学推進事業については、かなり以前から継続事業として実施している。先ほど地域の特色と説明したが、各学校において地域の方々と共同で行う事業、行事があるので、そちらに対して、町の方から補助金を交付して、校長先生の裁量である程度自由に使えるものとしている。

若生委員：今年度、コロナの影響で修学旅行が中止となった。本当であれば、修学旅

行先で大和町をPRする予定だった。もし、コロナが収まって来年度修学旅行が実施できるとなれば、今年度出来なかったPR等を実施する予定はあるのか。

教育総務課長：今年度は、確かに修学旅行で町の特産品のPR等を考えていたが、修学旅行ができなくなりPR等の実施も無くなった。令和3年度については、学校から今のところそのような計画は出ていない。

上野教育長：学校・地域共学推進事業については、学校で自由に使える予算を町から計上していただいている。一校あたりの基本額に、児童生徒数の割合を合わせて予算をいただいている。校長の裁量で使えるというもので、県内では無いものである。配慮をいただき校長先生は非常に助かっている。修学旅行については、中学2年生が次年度にどのような修学旅行にするかという計画を立てている。今年度は実施できなかったが、ペッパー君を介して自分達の夢の旅行という企画を実施した。先生たちは卒業までにもっと思い出を作ってあげようといろいろ考えているようである。

木皿委員：まほろば大学、非常に楽しみにしている町民がいる。今年はコロナ禍の影響で仕方がないと思うが、今後予防等を徹底しながら実施するという考えはあるのか。

生涯学習課長：まほろば大学については、今年度はコロナの影響で1年間実施できなかった講座もあった。9月以降は、状況を見ながらではあったが、少人数の講座については感染対策、会場の規模を考慮しながら実施してきたところである。来年度については、基本的に手洗い、消毒、体温測定は当然として、参加人数を一部制限する講座もあるが、予算的には講座を実施することとしている。

総務課長：そのほか何かご意見等はありませんか。無いようでしたら、(2)その他ということで、本日ご説明したこと以外で、ご意見等ありましたらお願いします。

特になければ議題は閉じさせていただきたいと思います。

それでは、閉会の挨拶を上野教育長からお願いします。

上野教育長：本日は会議の開催、ありがとうございました。また、教育委員の皆様には、午前中の会議の後ということで、本当にありがとうございました。今年度につきましては、コロナ禍のなかで、学校教育、生涯学習等いろいろと対応すべき点がありましたが町の支援、助言をいただきまして、令和2年度の教育関係については

予定通り推進できております。また、生涯学習の事業についても多少の制約もありましたが、現在実施されております。町当局に置かれましては、今後とも教育委員会の事業につきまして、ご理解とご支援をよろしくお願い申し上げまして、挨拶とさせていただきます。ありがとうございました。

総務課長：以上をもちまして、大和町総合教育会議を終了します。ありがとうございました。

閉 会

以上